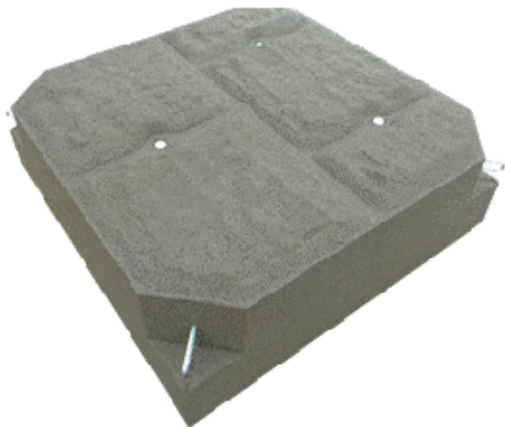


ロックルII型

間知ブロック張工のプレキャスト製品

種別	登録技術
番号	C1901
区分	製品



適用工種 (キーワード)	LEVEL1	河川海岸	キーワード	品質向上	
	LEVEL2	多自然型護岸工		安全性向上	○
	LEVEL3	ブロック積(張)工		環境負荷低減	○
	LEVEL4			コスト縮減	
従来工法	間知ブロック張護岸工		リサイクル性向上	○	
技術の概要		<ul style="list-style-type: none"> ・従来の間知ブロック張りは、緩勾配施工時に胴込めコンクリート打設が困難で又、ブロックが小型のため施工日数が長期間必要あったが、本製品はブロック自体が控え厚さ35cmで胴込めコンクリートが必要なく、1.0m²/個と大型であるために大幅に工期を短縮することが可能 ・明度が6以下で、製品表面は擬石模様としているため、自然景観に馴染みやすい。 ・ブロックの規格は、全体厚さ35cmの350型と板厚さ35cmの385型の2種類。 ・圧縮強度18N/mm²以上で全空隙率15%以上を有したポーラスコンクリート仕様の製品もあり、表面にコケ・藻類等の植生が期待できる。 ・専用の施工用吊り金具を使用して設置し、ブロック相互は連結金具で連結させる。 			
単価・歩掛	設定	無	—		
	参考	有	島根県HP(技術管理課しまね・ハツ・建設ブランド技術情報「早見表」参照)		
実績	H28	4件	津和野川河川災害復旧助成事業(益田県土整備事務所)		
	H29	7件	江の川都賀西地区第2護岸工事(国土交通省浜田河川国道事務所)		
	H30	7件	平成29年度塩冶赤川県単河川緊急整備工事第5期(島根県出雲県土整備事務所)		
他機関評価	—				
問合せ先	会社名	(株)イズコン			
	TEL	0853-23-2633			
	E-mail	m_mishiro@izcon.co.jp			